

令和7年度行政評価 施策評価シート （令和6年度実績）
施策名 国際化の推進

施策コード		5010201
1. 施策の担当		
主管課	市民協働部 自治振興課	
関係課	おもてなし課、学校教育課	

2. 総合計画における位置づけ			
総合計画	政策	第1章 地域の強みを生かし、賑わいを創り出すまちづくり（活力・賑わい）	節 第2節 国際化
	施策	国際化の推進	

基本方針	
関西国際空港立地等のポテンシャルを生かし、グローバル化の時代に対応できるまちづくりを実現するため、海外友好都市との交流を推進し、市民レベルで国際化の啓発を進めます。	

現況と課題	
・国際都市宣言により、海外の友好都市が拡大している中、友好都市交流については、民間国際交流団体との連携強化を進めていく必要があります。 ・2025 年大阪・関西万博開催を契機とした交流事業が実施できるよう、友好都市との連携強化を進めていく必要があります。	

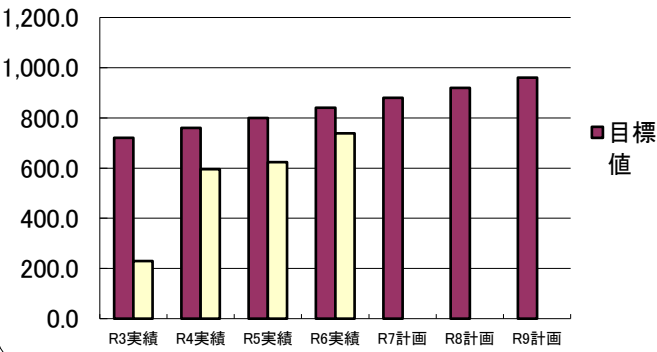
施策目標	
対象（誰を、何を、どこを）	
本市に在住する外国人、市民	
意図（どのような状態にしたいのか）	
地域に住む外国人住民が日本人住民と同等の情報入手や機会均等を有し、地域の共同構成員として暮らしていけるまちづくりを進めます。	

3. 市民ニーズ							
	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
満足度（偏差値）	43.7	43.7					
重要度（偏差値）	45.1	45.1					

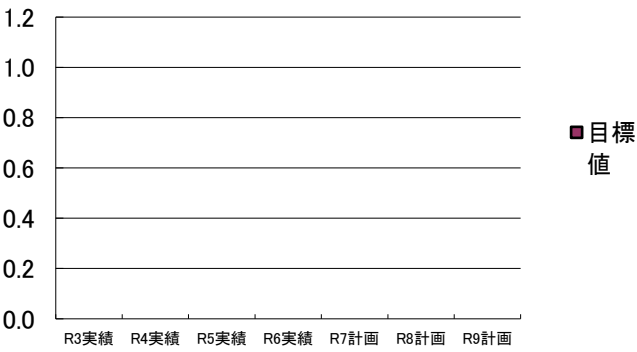
4. 施策にかかるコスト									
		単位	R5決算	R6決算					
コストの内訳	人件費	千円	26,560	43,364					
	事業費		37,698	64,269					
	フルコスト		64,258	107,633					
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0					
	府支出金		0	0					
	市債		0	0					
	その他		37,705	64,274					
	一般財源 1（＝フルコストー特定財源）		26,553	43,359					
	一般財源 2（＝直接事業費ー特定財源）		-7	-5					

5. 施策の重要業績成果指標 (KPI)							
① KPI 1		国際交流イベント参加者数（延べ数）					
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値	720.0	760.0	800.0	840.0	880.0	920.0	960.0
実績値	230.0	595.0	624.0	738.0			
達成度	31.94	78.29	78.0	87.86			
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
国際交流イベント参加者数をふやしていくことにより、市民及び市内在住外国人の国際交流活動への関心の度合いが把握できます。		平成29年度以降、令和10年度まで毎年40人増の目標設定へ見直しを行った。		令和6年度は、新型コロナウイルス感染症の影響も少なくなり、15回のイベントを開催した。そのため、前年度よりも目標値に近づいている。			
② KPI 2							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
③ KPI 3							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
④ KPI 4							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			
⑤ KPI 5							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

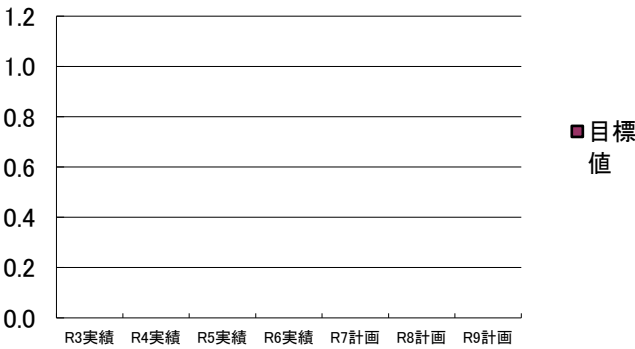
KPI①



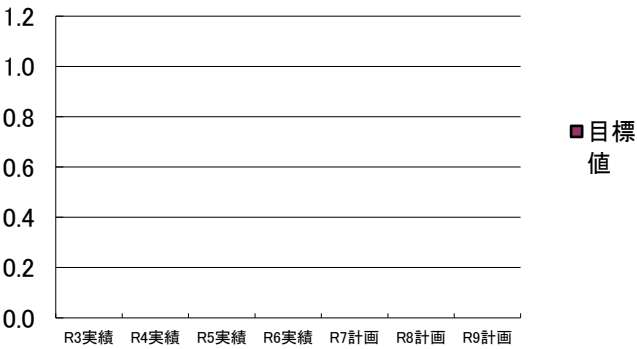
KPI②



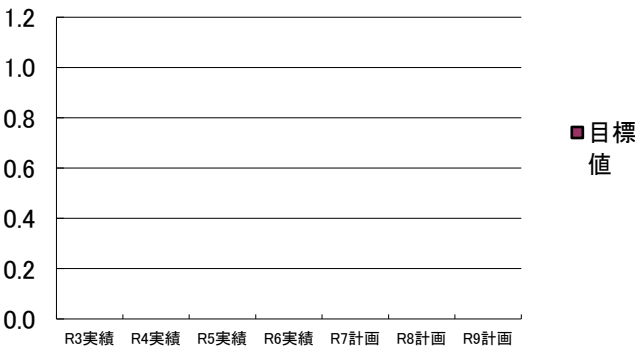
KPI③



KPI④



KPI⑤



6. 施策の事後評価			
一次評価 (担当課による評価)	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 2	令和6年度は、新型コロナウイルスの影響も少なくなり、イベント参加者数は増加した。徐々に目標に近づいている。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 1	今後、市民のニーズを的確に把握し、その満足度をあげるため事業の内容を充実させるように努める。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 2	関西国際空港の玄関都市である本市は、地域活性化総合特区の指定などにより今後国際医療交流拠点としてまちづくりを進めていくなど、さらなる国際化が見込まれるなか、本市の国際化を担う人材の育成が急がれている。
	合計点	(10点中) 5点	
	総合評価	C	コロナ禍以降の、この施策の実施方法等を考え直す必要がある。
二次評価 (政策推進課・行財政管理課による評価)		C	海外の友好都市が増加しており、今後より一層交流を深め、立地的なポテンシャルを最大限に活かし、国際化の推進に努められたい。
三次評価 (理事者による評価)			

7. 施策を構成する事務事業							
事務事業			R6年度決算額			R7年度予算	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01083040	国際交流推進事業 (自治振興課)	39,201	49,896	0	0	B
2	01083100	国際交流推進事業 (学校教育課)	2,290	6,513	-2	0	B
3	01083110	海外派遣 (青少年海外研修) 事業	1,873	7,860	-3	0	B
合計			43,364	64,269	-5	0	

令和7年度行政評価 事務事業評価シート(令和6年度実績)

事務事業コード	010401020	予算コード	01083040	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	国際交流推進事業（自治振興課）			正規職員数 2.25	国庫支出金 0	有効性	B	関西空港の地元市として、友好都市交流および、市民への国際化の推進は、継続する必要があると考える。	
担当課	自治振興課			嘱託職員数 4.5	府支出金 0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	B		
				歳出(千円)	その他 49,896				
				人件費総額 39,201	一般財源 39,201	妥当性	B		
					減価償却費 0				
					事業費 49,896	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円) 89,097		緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円) 897				民間国際交流団体に委託し、日本語教室をはじめ、国際交流イベント等を実施。友好都市交流においては、友好提携都市11都市との各種交流事業を実施。 また、4年度より、グローバル人材育成支援事業を実施。	
対象				活動指標	R6実績	公的関与	B		
その他	対象数	計測出来ない		外国語文書翻訳・通訳	2.0				
諸外国の友好都市及び不特定の市民				表敬訪問	15.0	実施主体・委託化	B		
事業の内容				国際交流イベント開催	15.0				
海外友好提携都市（中国上海市徐匯区、上海市宝山区、四川省成都市新都区、山東省聊城市東阿県、山東省威海市、モンゴル国トゥブ県、ウガンダ共和国グル市、ブラジル連邦共和国サンパウロ州マリリア市、ベトナム社会主義共和国ビンディン省、韓国大邱広域市寿城区、アメリカ合衆国カリフォルニア州デリーシティ）との友好交流事業を行う。さらには、国際都市宣言により、他の海外都市とも交流を実施する。				各国語講座等開催	36.0	他の事務事業との関連	B		
また、市民を対象とした各種の国際交流事業の企画・実施、並びに地域在住外国人への日本語学習支援等を特定非営利活動法人泉佐野地球交流協会に委託し、本市の国際化・国際交流の推進を図る。また4年度より、グローバル人材育成支援事業を実施している。				日本語教室授業開催	906.0				
				成果指標	R6実績	透明性	B		
				外国語文書翻訳・通訳	2.0				
				表敬訪問	15.0	財政健全化計画	該当なし		
				国際交流イベント参加者数	738.0				
				各国語講座等参加者数	222.0	財政健全化の取組	該当なし		
				日本語教室授業開催	906.0				
				コスト指標	R6実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				外国語文書翻訳、通訳1件当り経費	12.9				
多文化共生社会の実現と、市民の国際化意識の向上				表敬訪問1件当り経費	97.8				
				交流イベント1回経費	73.3				
				各国語講座等1回経費	8.1				
				日本語教室1授業経費	2,776.0				

事務事業コード	010401030	予算コード	01083100	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	国際交流推進事業（学校教育課）			正規職員数 0.22	国庫支出金 0	有効性	A	関西国際空港の玄関都市として、市民の国際化の啓発と多文化共生社会の形成を進め、グローバル化時代に対応できるまちづくりは急務であるが、事業の成果を見極めつつ継続した取組により、事業の推進を図る。	
担当課	学校教育課			嘱託職員数 0.1	府支出金 0				
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	A		
				歳出(千円)	その他 6,515				
				人件費総額 2,290	一般財源 2,288	妥当性	B		
					減価償却費 0				
					事業費 6,513	受益者負担	該当なし		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	8,803	緊急性	C	事務事業実施内容	
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	89			サンシャインコーストマラソンに市民ランナー2名及び職員ランナー1名を派遣。 英語教育推進生徒派遣事業として、泉佐野市立中学校生10名をサンシャインコースト市へ派遣。	
対象				活動指標	R6実績	公的関与	該当なし		
不特定の市民	対象数	13	マラソン事業派遣人数	3.0					
泉佐野市立中学生、市民ランナー、職員ランナー						実施主体・委託化	B		
事業の内容	英語教育推進生徒派遣事業（文化交流事業派遣人数）			11.0					
オーストラリア・クイーンズランド州サンシャインコースト（H12～青少年海外研修事業をきっかけとして友好交流）等の都市との友好交流を行う。また、令和5年度からベトナム国ヴィンディン省との友好交流を実施（R1.10.21友好都市提携調印）。 マラソン事業受入、文化交流事業受入については平成28年度より行っていないため削除。						他の事務事業との関連	C		
				成果指標	R6実績	透明性	B		
				マラソン事業派遣人数	3.0				
						財政健全化計画	該当なし		
				英語教育推進校生徒派遣事業（文化交流事業派遣人数）	11.0				
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	R6実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
				対象者ひとり当たりの経費	628,785.7				
事業の目的	友好都市等との国際交流を推進するとともに、多文化共生社会の実現のため、民間国際交流団体との協働により本市の国際化を推進する。								

令和7年度行政評価 事務事業評価シート(令和6年度実績)

事務事業コード	010401010	予算コード	01083110	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B	
事務事業名	海外派遣（青少年海外研修）事業			正規職員数 0.17	国庫支出金 0	有効性	A	研修生派遣期間中に教育員による現地視察を行い、対象者の設定や派遣先及び研修内容について妥当であるとの評価を得ている。		
担当課	学校教育課			嘱託職員数 0.1	府支出金 0					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	A			
				歳出(千円)	その他 7,863					
				人件費総額 1,873	一般財源 1,870	妥当性	B			
					減価償却費 0					
				事業費 7,860	受益者負担	C				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	9,733	緊急性	C	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当りコスト(円)	98			本市の国際化を担う人材を育成するため、市内青少年を職員が随し オーストラリアへ派遣し友好を深めた。		
対象				活動指標	R6実績	公的関与	B			
特定の市民	対象数	10		青少年海外研修事業	1.0					
市内在住の青少年派遣者（新型コロナウイルス感染症拡大により令和4年度まで事業中止）				応募者数（青少年）	32.0	実施主体・委託化	B			
事業の内容						他の事務事業との関連	C			
平成2年度から本市の国際化を担う人材を育成するため市内青少年を海外へ派遣するプログラムを企画・実施している。募集締切後、別に設置する選考委員会において研修生を選考し、事前研修を行った後、職員が随しオーストラリアへ派遣する。現地では語学研修やホームステイ・交流活動を行っている。				成果指標	R6実績	透明性	B			
				青少年海外研修事業派遣経費（青少年1人当たり）＝【201～2年度（前期）】＋【202～2年度（後期）】	13.0	財政健全化計画	該当なし			
						財政健全化の取組	該当なし			
				コスト指標	R6実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的				派遣者1人当りの経費	748,692.3					
青少年が外国の言語や文化を学び、現地での生活体験、人々との交流を通じて国際的視野に立ち、本市の国際化の一翼を担う人材を育成する。										